

兒こ雷らい也や豪傑こうせつ譚たん 上の卷
 篇へん十六じゅうろく



へ13
 3878
 31

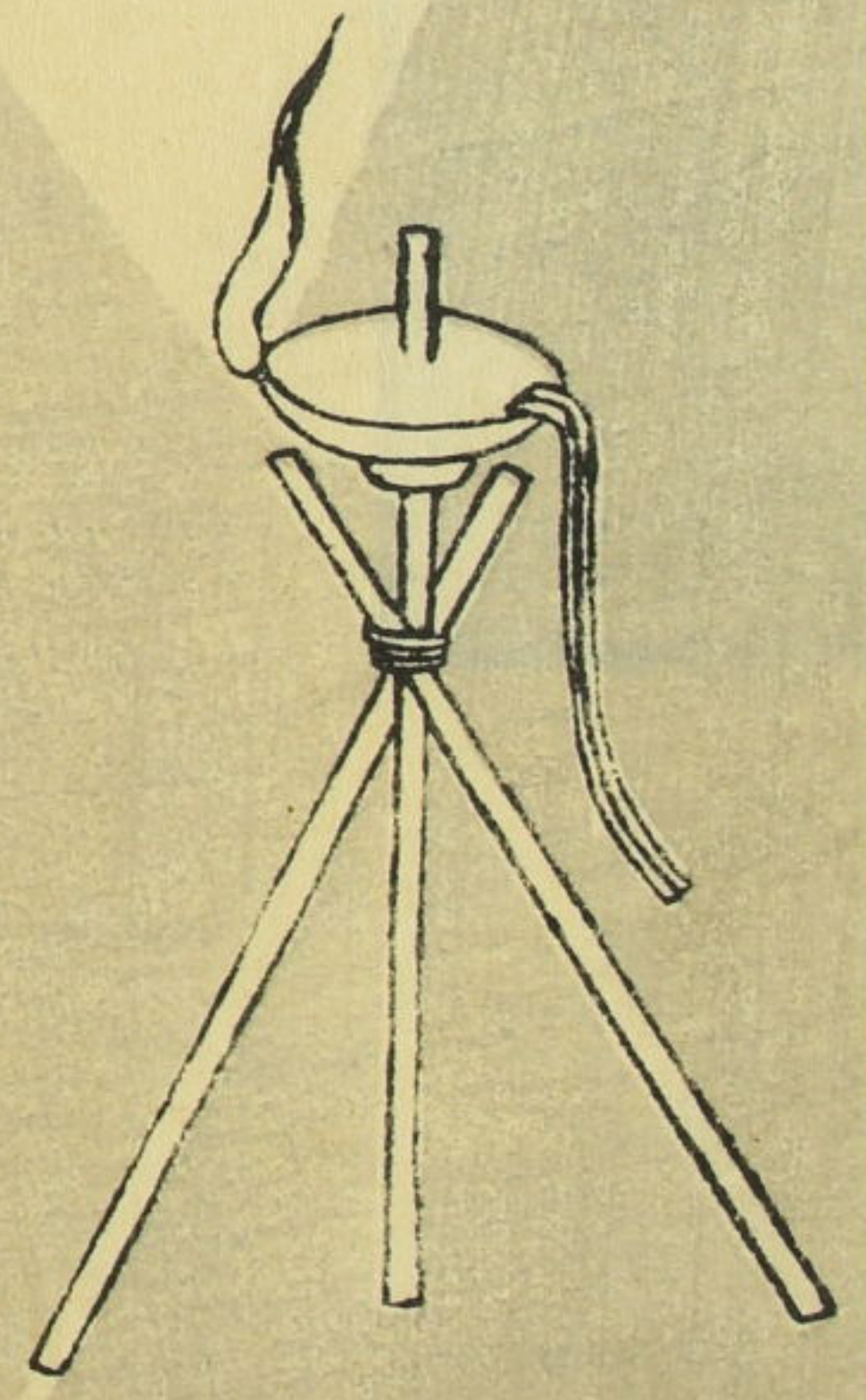


門へ13
 號3878
 卷31

兒雷也
 豪傑譚

上卷

榊の亭作
 一壽高画



糸市
 榊

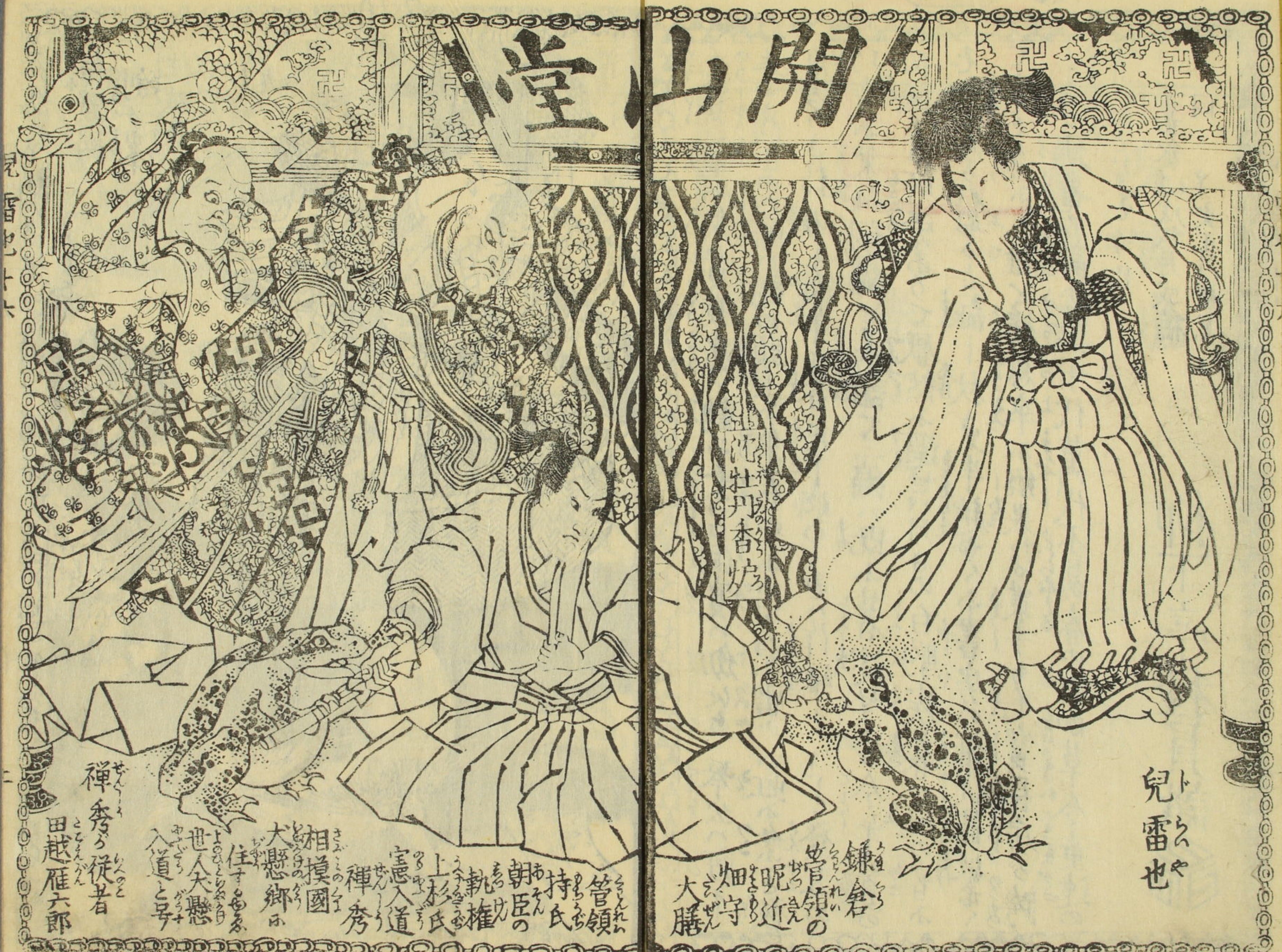
福 一 福

毛寶の龜のりやう小兼のり普長房のりの鶴つる小兼のり呂洞賓のりの劍けんにのり琴公のりの鯉こいの
 毎のりふ商山のりの四皓のりの龍りゆうの頭うら上のりふ兼のり卷中のりふ出のりる兒雷也のりの虹のりふ兼のりと敬のり
 度のりるのりされのりば僕のりも公年のりの春のり足下のりにのりあのりるのり作のり継のりえのりと發客のりの
 巧言のりふ兼のり此のり嗣編のりと美諾のりて三編のりハ既のりふ著述のりせのりが今のり年のりハ夏のりの
 初候のりハのり所のり勞のりありて厭然のりハ過のりせバ月日のりの白駒のり疾のり暮のりて風のりの喜のり日のりハ
 毛寶のりの龜のり小兼のり普長房のりの鶴のり小兼のり呂洞賓のりの劍のりにのり琴公のりの鯉のりの
 とのり比のりぶ千代のり萬代のり不易のり春のりの御のり加のり草のり今のり童のり達のりの
 非のり既のりとのりなのりまのりとのり而のり已のり

嘉永庚戌八月成稿
 同 辛寅正月發兌

柳下亭種員識

開山堂



禪秀の徒者
田越雁六郎

世人大懸
入道と号
相摸國
大懸郷
住す
管領
持氏
朝臣
執権
上杉氏
憲入道
禪秀

大膳
知守
明近
管領
鎌倉

兒雷也



兒雷也が妻
細手



信濃國
劍ヶ峯
住賊長
大蛇
丸

見雷也十六



半七の婦妻
於花

尾形の家系の一巻

刀屋の半七



信州須坂里庸醫
岩倉道全

高砂勇見之助
義任

二卷 新歳賞

黄金水太蒸

青漆山漆果吉

...

甘泉堂

...

七の...
 のも...
 ...

種員作國輝画



